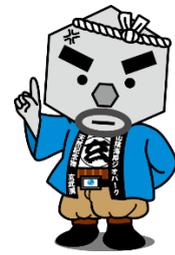


豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 R5(2023).11.1

No.9

豊岡市HP→左中段「暮らし・行政」→右下「教育・学校」→「教育研修センター」へ
豊岡市のホームページにもアップしています

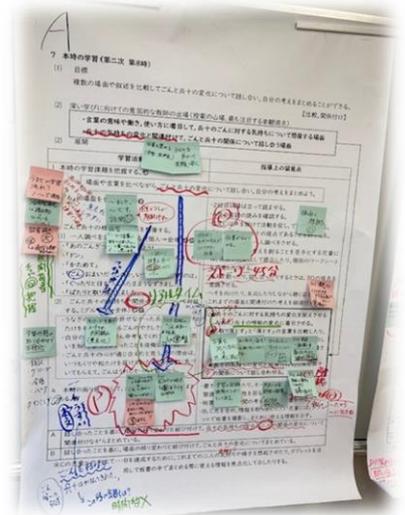
学びの秋・実りの秋～各研修会より

1 授業づくり学級づくり研修会(10月11日)

市内小学校の先生方が会し、「授業で学級を創る」の実践理念のもと授業研究を行い、市内12校を会場に各学年、公開授業が行われました。事後の研究会では、良かった点、改善できる点について、参加された先生方による真剣な協議が行われました。

また、市内小中学校の特別支援学級の担任の先生方や通級指導担当の先生方については、「特別支援学級における自立活動の在り方」と題して但馬教育事務所 松本茂樹先生に講義をしていただき、多くの示唆をいただきました。

この市内の学校間ネットワークを軸にした先生方の授業力向上研修は、確実に豊岡市の子どもたちの教育にかえります。先生方の研鑽は続きます。



2 非認知能力向上推進事業 演劇ワークショップ (10月2日～24日)

市内全校の小学校1年生(2回目)と希望校の小学校2年生(1回目)を対象に演劇ワークショップが展開されました。各校、改めて成果と課題を分析する機会となりました。

振り返りの時間では、ファシリテーターの方々から、「生活経験が豊富。表現力含めて非認知能力が高い。想像を広げて共有、楽しむことが大切だと気付いている。能動的で言葉にする力が、日々の生活で培われている。」といった感想をいただきました。

次回は、2月の実施となります。さらなる成長が楽しみです。

第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会では、会場校但東中学校にて小6、中1の「演劇的手法を取り入れた授業」が実践発表されました。

【校内研修に参加して】

10月は各校の校内研修に参加させていただく機会が多くありました。と同時に、各校の校内研修の質の高さに衝撃を受け、自分自身振り返る時間の連続でした。改めて強く感じたことは、どの先生方も目の前の子どもたちに様々な力をつけるべく本気で向き合い、組織で研修を積んでおられるということです。

以下、ある学校の校内公開授業及び事後研修の内容です。ご参考ください。

- (1) 公開授業 全教職員による授業参観 ※研修部(数名)が、各役割を担い企画運営。
- (2) 事後研修会 発話記録をもとに検討・協議
 - ① 児童→ブルーの付箋、指導者→ピンクの付箋(気になった事実を1つずつ書く)
 - ② 指導案の拡大版の用紙(板書でも可)に付箋を貼り、自分の見解、解釈を語る。
 - ③ 板書の分類・関連付けから見えてくる課題をもとに、「討議の柱」の設定
 - ④ 「討議の柱」に沿って協議
 - ⑤ 授業者より

«参加者全員が、ねらいを理解して取り組んでおられました。本研修が子どもたちの普段の学習に効果的に反映するよう様々な意見を出し合い、研修の内容を深める雰囲気素晴らしかったです。もちろん一番学びが多かったのは、授業者の先生に他ありません。拍手で称えて散会となりました。»